

竹の子だより

第84号 平成23年4月23日(土) 発行

発行責任者 坂井 正志

編集 明星会広報委員会

発行 社会福祉法人 明星会

〒250-0052 神奈川県小田原市府川 752-5

TEL 0465-32-7740 E-mail info@takenokogakuen.jp

FAX 0465-32-7741 HP <http://www.kanagawa-id.org/takenoko/>

※ 利用者の個人名・写真の掲載についてはご本人とご家族の了承を得ておこなっています。



今年も沢山の思い出ができますように。



2011.4.4

～新作業棟の前にて～

理事長

安藤 進



障がい者制度改革推進会議の制度を見直すまでの間の法律として改正障害者自立支援法

が成立しました。同法の改正点は「利用者負担の見直し」「地域での自立生活支援の充実」等であります。当法人も新制度に沿った経営や運営に取組んでまいります。

社会福祉法人の役目としては、障害者が地域で当たり前に暮らし、地域の一員として共に生活できるようにグループホームを開設する事だと思っております。障害者が地域で楽しく生活するには地域の皆様方の障害者へのご理解とご協力が必要になります。皆様の優しい心と勇氣を持って障害者へ声を掛け、思いやりの心を持って障害者へ手を差し伸べてください。皆様方が障害者に対し障害の理解を深めていただくと共に、支援の輪を広げていただき障害者が一人でも多く地域に出て自立した生活ができますようご協力をお願い致します。

施設長

坂井 正志



三月十一日に発生しました東北地方太平洋沖地震によって、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

改めて明星会の各事業所での防災対策を見直していきます。特に県西地区はいつ起きてもおかしくない東海地震を控えているので、日頃の危機管理に対する支援の重要性を感じています。

竹の子学園は、新法へ移行して四月で丸二年になりました。やっと落ち着いた支援ができると思っておりましたが、世の中はそう甘くはないようです。短距離走では、走るフォームが大切ですが、マラソンこそそれ以上に大切だそうです。こういう時こそ、しっかりとした支援を行っていきます。被災地の一日でも早い復旧を祈っています。



新年度のあいさつ

地域支援課長

露木 とー



この三月で、二十五年前に出会った尊敬する大先輩が竹の子学園を退職されました。地域作業所「ありんこホーム」

の礎を築かれた方です。当時作業所職員のお給料は一ヶ月八万円程でした。作業所の資金集めの為に古新聞、古雑誌等の廃品回収をする事もあり、トラックの荷台をベニヤ板等で囲ったらプロの廃品回収業者に間違われ二人で大笑いしたこともありました。(私は相当若かったのに・・・) 労を惜しまず、常に控えめで優しく、決して利用者の上には立たず、いつも同じ目線で関わりをもたれていました。この仕事の基本は「根性」と「思いやり」であることも大先輩から学びました。

竹の子で十七年目の春を迎えました。尊敬する大先輩がいらない今年の春は、一段と身が引き締まる思いです。

パン工房ハッピー

支援リーダー 安藤 智美



春の暖かさを肌で感じ、爽やかな空気が心地よい季節になりました。朝の太陽の光に毎日パワーをもらいながら出勤して

ます。さて、リニューアルしたハッピーは四月で五ヶ月目になります。旧ハッピーの時から常連のお客様、新たにお客様になってくださった方とたくさんの方々にごひいきにいただいています。

お客様が来てくださることで、利用者の皆様は張り切って仕事をしています。そして利用者の皆様の仕事をしたいという思いを形にしようと職員が奮闘しています。お客様があつて利用者の皆様の仕事があり、利用者の皆様がいるから私たち職員の仕事あるということに感謝の日々です。『おかげさま』で自分の仕事があることを忘れずに、今年度も誰もがハッピーになれるように仕事をしていきたいと思ひます。



自身役割を常に意識して責任を果たすべきと思っております。よろしくお願ひ致します。



竹の子学園 支援リーダー 佐藤 良美

今年も見事に玄関前の桜が咲きました。気持ちを切り替えて新たなスタートという気持ちになります。

今年度、支援リーダーという役割を仰せつかりました。適切な個別支援計画の作成や質の高いサービスマニ...

今年度、支援リーダーという役割を仰せつかりました。適切な個別支援計画の作成や質の高いサービスマニ...

竹の子学園 三・四寮 寮長 林 政行



早いもので、寮長として三度目の春を迎えることになりました。今年度は、多くの新人職員を向かえ、にぎやかな門出を迎...

今年度もよろしくお願ひ致します。今年度もよろしくお願ひ致します。

竹の子学園 一・二寮 寮長 大橋 辰紀



今年度より一・二寮の寮長を務めさせて頂くことになりました。前年度同様に利用者...

今年度より一・二寮の寮長を務めさせて頂くことになりました。前年度同様に利用者...

その他、3, 4寮生活支援員 萩原 里子さんが加わりました。



1・2寮 生活支援員 牧田 早織

趣味：沖縄エイサー、ギター演奏 性格：のんびり、マイペース 一言：頑張ります！いろいろ教えて下さい。よろしくお願ひします！



1・2寮 生活支援員 真田 有希

趣味：スポーツ観戦 性格：のんびりしています 一言：一步一步成長できるように、一生懸命頑張ります。



1・2寮 生活支援員 和田 英晴

趣味：フットサル、野球 性格：温厚 一言：利用者の方々と楽しく過ごしていきたいです。よろしくお願ひします。



新人職員紹介

退職職員紹介

この度、非常勤職員の土橋 芳子さんが3月で退職されました。長い間、大変お疲れ様でした。



3・4寮 生活支援員 石井 千尋

趣味：ドライブ 性格：ポジティブ 一言：一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします！



3・4寮 生活支援員 北澤 直樹

趣味：体を動かすこと 性格：ポジティブ 一言：笑顔で頑張ります！よろしくお願ひします！



3・4寮 生活支援員 安藤 進太郎

趣味：ゲーム、野球 性格：細かいところは気にならない方です 一言：みなさんと仲良く楽しく出来ればと思っています。よろしくお願ひします。

明星会 ● 平成23年度新体制

社会福祉法人明星会

【理事長】 安藤 進



● 障害者支援施設 竹の子学園 【生活介護・施設入所支援】

【施設長（管理者）】 坂井 正志
 【事務長】 磯崎 敦子
 【サービス管理責任者】 小島 彰則
 【短期入所事業責任者】 佐藤 良美

【1・2寮 寮長】 大橋 辰紀
 【3・4寮 寮長】 林 政行
 【看護師】 安岡 朋子
 【管理栄養士】 藤澤 智子
 【苦情解決責任者】 坂井 正志
 【苦情受付担当者】 小島 彰則



● 竹の子ケアセンター 【生活介護・自立訓練】

【管理者】 坂井 正志
 【サービス管理責任者】 細野 真理子

● パン工房ハッピー 【就労継続支援B型】

【管理者】 坂井 正志
 【サービス管理責任者】 安藤 智美

● 竹の子ホーム 【共同生活援助・共同生活介護】

【管理者】 坂井 正志
 【サービス管理責任者】 露木 とし

● 相談支援センターエール 【相談支援専門員】 露木 とし



評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事
松岡 実	小林 俊夫	北邨 賢雄	小澤 治枝	石塚 達義	中野 五雄	村野 慶	坂井 正志	佐々木 幸時	和田 信男	勝又 完二	大内 忠行	安藤 進	田代 保雄	真壁 一良	坂井 正志	佐々木 幸時	和田 信男	勝又 完二	大内 忠行	安藤 進		

明星会 役員



平成二十三年三月
理事會報告

基本理念

常に利用者の目線に立ち、利用者が安心して安全に過ごせる事業を行います。

運営方針

平成六年に建築された「竹の子学園・竹の子ケアセンター」の建物が手狭になり、昨年度作業棟を新築しました。特に「竹の子ケアセンター」では、昨年度末をもちまして特殊浴槽による入浴サービスを廃止したこともあり、日中活動の充実が求められております。本年度はこの作業棟を活かし「竹の子学園・竹の子ケアセンター」の日中活動の見直しをして参ります。又あわせて必要な修繕・改修については、公的助成金等を利用し計画的に行ってまいります。

「パン工房 ハッピー」は昨年度南足柄市塚原に移転し、売り上げも

順調に増やしております。「竹の子学園」とは少し遠くなりましたが、より連携を強化し、利用者さんの就労支援に努めて参ります。

「竹の子ホーム」は、昨年十二月、新グループホーム「ボヌール」が開設しました。その後も数名の方よりグループホームを建設したいとの打診をお受けしております。利用者のニーズや職員体制等を考慮し、計画的に新設をして参ります。

今後より一層の利用者満足の高いサービスを提供するよう、役員一同その職務を遂行するものとします。

平成二十三年三月二十四日、竹の子学園会議室において、【平成二十二年 第三回評議員会】及び【平成二十二年 第五回理事会】が開催されました。午後一時三十分より評議員会において以下の議題について審議しました。

議 題

議題第一号

平成二十二年 度

「竹の子学園」

補正予算について

今回の補正予算は主に三月十五日に完成いたしました作業棟の収支についての補正になります。

資金

機構借入金	二一〇〇万円
県交付金	一六〇〇万円
自己資金	五六〇万円

経費

作業棟	三八〇〇万円
備品	四六〇万円

福祉・介護職員処遇改善事業助成金が支給されていますが、その増収分は、全て職員の処遇改善の為に費用に充当しています。

議題第二号

諸規程の改定について

社会福祉法人明星会に在籍する全職員の給与規程について一部改定をします。

議題第三号

平成二十三年 度

事業計画について

平成二十三年度より竹の子ケアセンターの特殊浴槽による入浴支援は廃止します。竹の子学園と連携し、日中活動の充実が努めます。パン工房ハッピーは、移転後順調に売り上げを伸ばしております。竹の子ホームは、ボヌールも満室になり、新たなグループホーム希望者に応えられるよう、計画していきます。

議題第四号

平成二十三年 度

予算について

「竹の子学園」
運営費補助金は前年度より更に減額される為、改修・修理・備品等の購入については、共同募金等を利用します。

各議題につき、評議員より意見を頂き、評議員会の審議を終了しました。引き続き午後三時三十分より、理事会が開催されました。

評議員会で出されました意見を踏まえ、すべての議案について、承認されました。

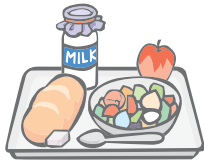
年間行事

事業所合同

- 5月 みんなの集い
(東日本震災復興支援バザー)
- 7月 夏祭り
- 11月 竹の子祭

竹の子学園

- 4月 お花見
- 5月 寮ハイキング
- 6月 あじさい祭り見学
- 10月 スポレク
一・二寮一泊旅行
- 11月 三・四寮一泊旅行
- 12月 クリスマス会
- 1月 どんど焼き
- 2月 梅見
- 3月 イベント給食
- 5・7・9・12・1・3月 夕食会



竹の子ケアセンター

- 4月 お花見
- 8月 ボーリング
- 9・10月 一日レク
- 10月 イベント給食
- 11月 カラオケ
- 12月 クリスマス会
- 3月 調理実習

パン工房ハッピー

- 8月 一泊旅行
- 10月 イベント給食
- 12月 クリスマス会
- 1月 日帰りレク
- 3月 年度末食事会

竹の子ホーム

- 7月 一泊旅行
- 8月 ボーリング大会
- 9月 一泊旅行
- 12月 クリスマス会
- 2月 グループホーム交流会



第四回ちいき・ふくし博



見事、足柄上郡町
村会長賞を受賞さ
れました。おめで
とうございます。

ボランティア募集

明星会では学園行事に参加してくださる方や、定期的にボランティアをして下さる方にボランティア登録をお願いしています。

興味のある方はお気軽に担当までご連絡をお願い致します。

◆主なボランティア内容
行事(夏祭りやスポーツレク、竹の子祭等)・作業補助・入浴介助・クラブ活動等

お問い合わせはこちら

☎ 〇四六五(三二)七七四〇

✉ borra@takenokogakuen.jp

(担当・廣澤)

平成二十二年度

明星会苦情報告

社会福祉法人明星会では、苦情解決制度により苦情の受付・解決を行っております。昨年度は二件の苦情がありました。

- 【内容】 単独外出支援について 一件
施設での対応、言動について 一件
- 【苦情主】 沼田地区住人 一件
利用者ご家族 一件

受付をした苦情の現状を調査し、解決改善に努めておりますので今後とも忌憚ないご意見を頂けますようご協力をお願い致します。

- 【苦情受付担当】 小島 彰則
- 【苦情解決責任者】 坂井 正志

編集後記

先日の大地震により、様々なことを考えなおす日々が続いております。私たち学園でも職員・利用者の方と共に協力し、日々の生活を過ごしております。その中で利用者の方の笑顔が見られると心が和みます。その笑顔を大切にできたらと思います。今後は変わらずに愛読の程よろしくお願致します。(三橋)